



平成 23 年 8 月 9 日  
株式会社シノケングループ  
代表取締役社長 篠原 英明  
( J A S D A Q ・ 8 9 0 9 )

## 平成 23 年 12 月期 第 2 四半期決算短信（連結）参考資料

### TOPICS

業績好調により営業利益 770 百万円、経常利益 507 百万円を達成  
各利益ともに前年同期を上回る実績

不動産販売事業の好調

アパート販売事業において 19 棟、マンション販売事業において  
175 戸を販売、当初予定を上回る利益率で推移

通期業績予想の修正

繰延税金資産の計上により通期連結業績予想を上方修正

### 1. 平成 23 年 12 月期第 2 四半期連結業績

当第 2 四半期連結累計期間におきましては、主力事業である不動産販売事業において、販売状況が引き続き好調であり、当初予想よりも高い利益率での販売ができたこと、また、不動産賃貸管理事業、金融・保証関連事業及びその他の事業についても順調に推移したこと等により、売上高 9,354 百万円、営業利益 770 百万円、経常利益 507 百万円、当期純利益 202 百万円となり、各利益ともに前年同期を上回る実績を上げることができました。

(単位：百万円)

	平成 22 年 12 月期 第 2 四半期累計 【実績】	平成 23 年 12 月期 第 2 四半期累計 【実績】	対前年同期 増減額
売上高	8,712	9,354	642
売上原価	6,974	7,434	460
売上総利益	1,737	1,919	182
販売費及び一般管理費	1,116	1,149	33
営業利益	621	770	149
経常利益	412	507	95
当期純利益	187	202	15

## 2. 連結貸借対照表の概況

当第2四半期連結会計期間末における連結貸借対照表の概況については、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (平成22年12月31日)	当第2四半期連結 会計期間末 (平成23年6月30日)	増減額
現金及び預金	1,694	1,093	601
不動産事業未収入金	1,574	710	864
販売用不動産	1,078	2,858	1,780
不動産事業支出金	4,268	3,395	873
資産合計	14,524	13,705	819
短期借入金	7,859	5,974	1,885
長期借入金	3,020	3,379	359
負債合計	13,730	12,762	968
純資産	793	943	150
負債純資産合計	14,524	13,705	819
自己資本比率	5.4%	6.8%	1.4%

業績好調により、自己資本比率は6.8%まで改善

## 3. 連結キャッシュ・フロー計算書の概況

当第2四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フロー計算書の概況については、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結 累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結 累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるC/F	131	1,372
投資活動によるC/F	857	224
財務活動によるC/F	762	1,838
現金及び現金同等物の期末残高	578	974

#### 4. セグメント別業績の概況

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別業績については、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	アパート 販売事業	マンション 販売事業	不動産賃貸 管理事業	金融・保証 関連事業	その他の 事業
売上高	972	6,144	1,797	85	353
セグメント利益	31	651	264	63	56
セグメント利益率		10.5%	14.6%	74.1%	15.8%

##### アパート販売事業

アパート販売事業においては、売上高9億72百万円、営業損失31百万円、販売棟数19棟となりました。6月末時点の受注残高は75棟となり、その後の受注を加え、今期販売・引渡目標の100棟を受注ベースでは達成しております。

##### マンション販売事業

マンション販売事業においては、売上高61億44百万円、営業利益6億51百万円、販売戸数175戸、受注残高89戸となりました。計画以上の販売戸数、利益率で推移しております。

##### 不動産賃貸管理事業

不動産賃貸管理事業においては、売上高17億97百万円、営業利益2億64百万円となりました。管理戸数として約11,000戸を有しております。また、マンション管理事業へも参入しており、新たな収益源を獲得しております。

##### 金融・保証関連事業

金融・保証関連事業においては、売上高85百万円、営業利益63百万円となりました。ガス料金の滞納保証業務を開始している他、グループ管理物件への家賃滞納保証業務の強化を図っており、保証件数の増加を見込んでおります。

##### その他の事業

その他の事業においては、売上高3億53百万円、営業利益56百万円となりました。LPガス供給販売事業においては、福岡、名古屋、東京の各拠点での、グループ会社が販売した物件へのLPガスの供給を行い、供給戸数の増加を見込んでおります。

## 5 . 繰延税金資産の計上および通期連結業績予想の修正

当社は、繰延税金資産の計上により平成 23 年 2 月 14 日に公表した平成 23 年 12 月期通期（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日）の連結業績予想を以下のとおり修正致しました。

（単位：百万円）

	前回発表予想 ( A )	今回発表予想 ( B )	増減額 ( B - A )	増減率 ( % )
売上高	21,000	21,000		
営業利益	1,200	1,200		
経常利益	850	850		
当期純利益	450	1,050	600	133.3
1 株当たり 当期純利益	5,196 円 66 銭	12,394 円 97 銭		

### ・ 修正理由

当社グループは、本日発表致しました「連結子会社間による吸収合併のお知らせ」のとおり、平成 23 年 9 月 30 日を合併予定日として株式会社日商ハーモニー（以下、「NHC」という。）を存続会社、株式会社シノケンプロデュース（以下「SKP」という。）を消滅会社とする吸収合併を予定しております。本件合併に伴い、NHC が SKP の繰越欠損金を引き継ぎ、税効果会計に係る繰延税金資産約 700 百万円が計上される見込みに伴い、通期連結業績予想における当期純利益を修正致しました。

なお、当第 2 四半期連結累計期間の業績予想の修正を利益率の向上等を理由として発表致しましたとおり、業績については順調に推移しておりますが、当該要因による通期連結業績予想の修正につきましては、今後の販売状況及び建築工事の進捗を精査した上で、開示可能となった時点で速やかに公表致します。

以上

## Shinoken Group Press Release

<<本リリースに関するお問い合わせ先>>

I R 室 TEL : 092 -477 -0040